

JALは
争議解決
へ決断を！



フェニックス PHOENIX

航空安全推進連絡会議 03-3742-9359
航空労組連絡会 03-3742-3251
日本乗員組合連絡会議 03-5705-2770
<http://www.kohkuren.org/>

17
春夏闡

JAL

ペア1000円、夏季一時金2.5カ月回答

主な航空各社の17年度一時金

全日空	年間6カ月+ α	17年度利益目標達成時 (夏冬各2カ月+期末手当等)
日本航空	夏2.5カ月	
ユナイテッド航空	年間6カ月+ α	α は業績反映
キャセイ航空	年間6カ月	
ルフトハンザ航空	年間7カ月	業績連動1.7カ月含む
英國航空	年間6カ月	条件付き
シンガポール航空	年間6.5カ月	業績連動1.5カ月含む

注：日航は第3四半期決算で年度営業利益1420億円を上回ることが予想された場合、期末一時金を協議。

ANA・JAL2016年度決算

A N A		J A L	
15年度	16年度	16年度	15年度
17,912	17,652	売 上 高	12,889 13,367
16,547	16,197	営 業 費 用	11,189 11,275
1,365	1,455	営 業 利 益	1,703 2,091
7.6%	8.2%	営業利益率	13.2% 15.7%
1,307	1,403	経 常 利 益	1,650 2,074
782	988	純 利 益	1,641 1,744
6,997	7,749	※内部留保	10,692 9,773

※資本剩餘金+利益剩餘金+退職給付負債

ベースアップなどと資金計画の回答を中期計画に反映させていた日本航空。新規計画発表から4週間あまり経過した5月23日、JAL-グループ各社組合にてスアップ1000円、夏季一時金2・5カ月、期末一時金に関する回答が示されました。17春闘は、外航や産業航空などの闘いに移っていますが、外航としています。春闘からの継続要求や夏季一時金、職場改善をめぐる労使交渉が本格化しています。

好調な訪日旅客と原油価格下落を背景に、全日空・日本航空は好決算が続いています。(参考照)

両社は売り上げが前年度を下回ったものの、全日空の16年度の営業利益は過去最高の1400億円となりました。日本航空の営業利益は全空白室を上回る1703億円を上げました。

16年度決算の確定により全日照は期末手当が確定し、16年度の年間一時金は6カ月+10万円(ペラ)のANA AS=6

・ 2カ月+17万円)になります。日本航空の年間一時金は5カ月ですから大きな差がつけられたことになります。

17年度は、全日空は春闘で年間6カ月+12(利益目標達成時。夏季2カ月+期末2カ月)の回答を示しています。JALも同様の回答が示されました。また、第3四半期決算で営業利益目標(1420億円)を上回ることが見通せた場合の期末一時金の協議を

開始との回答が示されます。諸要求では、55歳以降昇給の実施(2018年4月より、再雇用(JGS)から自社採用による変更)の骨子が示されました。一方、JGSダメ化目標達成時。夏季2カ月+期末2カ月)の回答を示しています。JALも同様の回答が示されました。また、第3四半期決算で営業利益目標(1420億円)を上回ることが見通せた場合の期末一時金の協議を

せた場合の期末一時金に
関する回答は、日航内外に
内在する全空日格差に対する
不満をそらす狙いがあると思われます。航空
連携によるJALグループ各組は夏季一時金3・
1ヶ月以上を要求してお
り、今後はペアなど負担上上げ回答と夏闇要求を合併させた交渉が本格化します。
日空空勤組は夏闇で
出向や勤務問題、60歳以上の雇用制度などの改善
を求める要求の前進をめざします。
外航では、キャセイ航
空労組が年間6ヶ月、英
国航空労組が年間6ヶ月
(条件付き)、2年協定)、ル
フトハンザ航空労組は年間7ヶ月(業績運動)、
年7ヶ月含む。2年協定

■主な
参議院国土
務急務
「働き方改
善計画」(2017-20
20年度)を進めていま
すが、16年度(日航は前
中期計画)の振り返りで
安全目標が未達成(全空
港組は年間6カ月+十
ヶ月(3年協定)、シンガポー
ール航空労組は年間6-
5カ月(夏冬2・5カ月)
事業継1・5カ月)とな
っています。

日航内では、稼働一辺
倒現実化

する人のリスク

倒の勤務から休息がと
健康が守られる勤務改善が
喫緊の課題になつていま
す。客室乗務員の勤務問
題は国会でも取り上げら
れており、体調不良者続
出する勤務の見直しはま
ったなしです。またJ A

ます。原因を今日空は空
港人財の質的・数的不足
をあげています。15年度
決算短信で「人材確保に
関するリスク」を掲げ、
国家資格を有する人材の
等の人材不足をあげて
ましたが、リスクは現
化しています。安全を保
える盤盤は労働条件で
ることをきっちり主
し、労働条件改善をめ

労働基準監督
労士が兼業か
▶ J A L し解雇
行動、原告が
ダ一事務局長
▶ エミレーツ
尋問で解雇理
▶ J A L マタ
月1日。勝利
▶ 安全会議、
策を要請

し解雇争議の解決を求
る統一要求の前進にむ
た取り組みは、5月に
国で一斉宣伝が取り組
されました。5月12日に
訪日中のガイ・ライダ
I LO事務局長と面談
ることができました。

労働相談は航
03-3
e-mail/hor

現実化する人的リスク

航空運グラハム運は5月19・20日、東京都内で「2017グラハムセミナー」を開催。全国のグラハム労組関係者など20名が参加しました。人気名が参加しました。人気不足が常態化しながらも、山種する諸課題を解決する方策を検討し、魅力ある希望のもので、グラハム運の運命を握る

ハンドリングへの転換の
契機にしようと開催され
ました。セミナーでは講
告と講演、討論が行われ
ました。

グランダハンドリンの現状については、人不足が常態化し職場の全や作業品質に否定的影響を及ぼしているが、経営側は利益重視に陥っていることから、有効対策を打ち出していなかったと指摘しました。(1)面について

グラハンセミナーを開催

■主な記事から■

- ▶参議院国土交通委員会で客室乗務員の勤務問題を審議。疲労軽減急務 [2面]

▶「働き方改革」に続き、今度は労働基準監督業務を民間委託。社労士が兼業か [2面]

▶JAL解雇争議。炎天下の宣伝行動、原告がJLOのガイ・ライダー事務局長と面談 [3面]

▶エミレーツ航空解雇裁判。証人尋問で解雇理由崩れる [3面]

▶JALマタハラ裁判一判決は9月1日。勝利判決必ず [3面]

▶安全会議、八尾空港の老朽化対策本音 [2面]

労働相談は航空連に
03-3742-3251

説道路

上より「権力は腐敗する」と言ふ問題になつてゐます。いま日本とアメリカの政権トップを巡る疑惑が問題になつてゐます。トランプ大統領の介入やトランプ大統領の政治手腕との疑惑をめぐらしくなり、特別捜査官を担当する事態になつてゐます。違法行為が証明されると弾劾される可能性もでてきます。●日本国内では安倍首相夫妻をめぐり、森友学園の国有地格安払い下げ問題や、首相の友人が経営する加計学院の獣医学部新設計画に関する「総理の意図」の問題です。政府や財務省、文科省は「怪文書」「資料は破棄した」「資料は確認できない」と解明に後向き。安倍首相も闇事を否定するが、必要なすべての資料を出すよう指示すればよいのですが、逃げ腰との印象は否めません。●南アフリカPekoでの自衛隊の「報モ当初は「破棄した」。その後は「破棄した」。その後は「破棄した」。その再調査で保管されていたことが判明しました。公文書のすさんだ取り扱いに驚かばかりです。ボツダム宣言受託後国と軍事問題で、前文科省事務次官が、「怪文書」とされたものは担当課から説明を受けた際に示されたと語りました。終わりの始まりか。

